

2022年度

事業報告書

及び

計算書類等

公益財団法人

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

目 次

	頁
1 事業報告書.....	1～3
2 計算書類等.....	4～15

1 事業報告書

1 競技

- ・第20回アジア競技大会実施競技の決定に向けて、アジア5地域及びアジア・オリンピック評議会（OCA）提案競技に係るOCAとの調整や組織委員会提案競技の選考方法及び選考スケジュールについて、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）等との調整を進めた。

〈参考〉第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の実施競技

①パリオリンピック実施競技（追加競技含む）	【32競技】
②アジア5地域での普及を考慮して決定される競技	【5競技】
③組織委員会提案競技	【最大2競技】
④OCA提案競技	【最大2競技】

2 競技大会施設

（1）競技会場

- ・第20回アジア競技大会の調整中の競技会場の仮決定に向けて、引き続き国内競技団体や施設所有者等との調整を進めた。
- ・第5回アジアパラ競技大会の競技会場の選定に向けて、国内競技団体や施設所有者等との調整を進めた。
- ・着実な会場整備に向けて、関係者動線や運営諸室等の配置計画を順次作成するとともに、競技会場の共通仮設物の標準仕様の作成等、仮設整備の基本設計に向けた調整・検討を行った。

（2）選手村

- ・選手村各施設の配置や仕様のほか、提供されるサービスや機能に応じた運営方法、動線等を検討した。また、先行して整備する後利用施設について、選手村仕様に係る基本設計を進めた。
- ・物価上昇、原材料費の高騰などで選手村の施設整備費の大幅な増額が見込まれ、大会の収支予算の見通しが厳しさを増す中、2023年3月27日に開催した第19回理事会において、選手村の施設整備を取りやめ、既存施設を活用して選手村の機能を確保する方向でOCAと協議を行っていくことについて報告した。

3 大会関係者の宿泊

- ・OCAファミリーやAPCファミリー、メディア等の大会関係者の区分毎に、配宿基準に応じ、利用候補となる宿泊施設を仮選定し、充足率の調査を行うとと

もに、仮配宿計画の作成を進めた。

4 大会関係者及び観客の輸送

- これまでに実施した競技会場輸送に関する調査に加え、非競技会場の輸送に関する調査等を行い、輸送手段や輸送ルート、具体の運用について検討を進めた。
- 輸送計画素案を基に交通管理者、道路管理者を始めとした関係機関と調整を行い、輸送計画Ver. 1 の原案の作成を進めた。

5 メディア

- 放送権者へ提供する競技映像・音声について、クオリティなどの制作方針を検討した。
- 報道関係者及び放送事業者の活動拠点となるメインメディアセンター（MMC）の設置に向け、機能・規模を整理し、基本計画を作成した。

6 国際関係

- 2022年10月に開催されたOCA総会及び12月に開催されたアジア・パラリンピック委員会（APC）理事会において、大会開催準備状況を報告した。
- 2022年10月にOCA役員が来名した際に、準備状況の進捗説明及び競技会場の視察対応を行った。
- 2023年に開催が延期となった第19回アジア競技大会（2022/杭州）及び杭州2022アジアパラ競技大会の現地調査に向け準備を進めた。

7 警備

- 競技会場10会場の警備計画及び警備ガイドラインVer. 1を作成した。また、他の競技会場の警備計画及び警備ガイドラインVer. 2の作成に向けた検討を進めた。

8 宣伝活動

- 地域と連携して大会機運の醸成を図るための仕組みを策定するとともに、大会通信の発行、アスリートや県民市民が参加した企画のSNSでの発信等のPRを実施した。
- 愛知学長懇話会内に設置された「2026年アジア競技大会・アジアパラ競技大会専門委員会」、開催都市である愛知県及び名古屋市と大学連携についての意見交換及び方向性の確認を実施した。
- 組織委員会と愛知学長懇話会との連携協定締結に向けて調整を実施した。

9 マーケティング

- ・ スポンサー（パートナー）獲得等を担うマーケティング専任代理店候補企業との契約準備の調整を進めていたが、締結に至らなかったことから、改めて公募でのマーケティング代理店選定に向けて準備を進めた。

10 アジアパラ競技大会の成功に向けた準備

- ・ 開催都市契約締結に向けて、APC、日本パラリンピック委員会（JPC）及び開催都市と調整を行った。
- ・ アジアパラ競技大会開催基本計画の策定に向けた準備を進めた。
- ・ 他の大規模国際イベントや東京2020の事例等の情報収集を行い、開催都市とアクセシビリティ・ガイドラインの策定に向け準備を進めた。

2 公益財団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会計算書類等

貸借対照表

2023年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	295,093,346	243,960,839	51,132,507
未収金	11,539,557	5,618,000	5,921,557
貯蔵品	796,427	1,017,815	△221,388
仮払金	223,057	0	223,057
流動資産合計	307,652,387	250,596,654	57,055,733
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
組織委員会特別積立金	35,575,000	35,575,000	0
アジア・アジアパラ競技大会積立資産	1,630,000,000	80,000,000	1,550,000,000
特定資産合計	1,665,575,000	115,575,000	1,550,000,000
(3) その他固定資産			
什器備品	5,851,400	5,466,400	385,000
什器備品減価償却累計額	△3,031,715	△1,970,444	△1,061,271
ソフトウェア	638,000	0	638,000
長期前払費用	1,755,591	2,063,151	△307,560
預託金	212,160,000	212,160,000	0
その他固定資産合計	217,373,276	217,719,107	△345,831
固定資産合計	1,885,948,276	336,294,107	1,549,654,169
資産合計	2,193,600,663	586,890,761	1,606,709,902
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	183,618,878	101,647,797	81,971,081
預り金	477,034	27,102	449,932
短期借入金	105,903,225	58,177,649	47,725,576
賞与引当金	8,339,239	4,455,227	3,884,012
流動負債合計	298,338,376	164,307,775	134,030,601
負債合計	298,338,376	164,307,775	134,030,601
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
寄付金	3,000,000	3,000,000	0

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	1,892,262,287	419,582,986	1,472,679,301
(うち特定資産への充当額)	(1,665,575,000)	(115,575,000)	(1,550,000,000)
正味財産合計	1,895,262,287	422,582,986	1,472,679,301
負債及び正味財産合計	2,193,600,663	586,890,761	1,606,709,902

正味財産増減計算書

2022年04月01日から2023年03月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金等	1,842,823,000	118,673,000	1,724,150,000
愛知県受取負担金	1,220,970,000	75,370,000	1,145,600,000
名古屋市受取負担金	610,486,000	37,685,000	572,801,000
民間助成金	11,367,000	5,618,000	5,749,000
雑収益	9,392	2,811	6,581
受取利息	9,392	2,811	6,581
基本財産運用益	60	60	0
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	711	1,426	△715
特定資産受取利息	711	1,426	△715
経常収益計	1,842,833,163	118,677,297	1,724,155,866
(2) 経常費用			
事業費	326,248,963	159,963,836	166,285,127
給料手当	51,658,545	18,253,766	33,404,779
賞与引当金繰入額	7,090,574	3,861,541	3,229,033
法定福利費	17,038,409	7,288,154	9,750,255
福利厚生費	118,973	47,979	70,994
謝金	4,479,068	1,777,325	2,701,743
旅費交通費	8,014,585	3,981,146	4,033,439
渉外費	13,400,651	39,655	13,360,996
会議費	69,231	0	69,231
消耗品費	6,232,157	5,557,164	674,993
印刷製本費	1,992,383	1,263,829	728,554
光熱水料費	1,768,395	551,195	1,217,200
支払手数料	90,594	19,718	70,876
通信運搬費	1,678,762	1,212,770	465,992
広告宣伝費	2,504,636	1,554,948	949,688
委託費	197,211,173	105,654,085	91,557,088
減価償却費	879,487	1,246,584	△367,097
賃借料	7,989,857	2,940,258	5,049,599
支払利息	412,372	241,953	170,419
消耗什器備品費	1,507,945	824,099	683,846
租税公課	2,044,737	3,615,838	△1,571,101

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
研修費	59,694	27,126	32,568
廃棄物処理費	6,735	4,703	2,032
管理費	43,904,899	13,324,600	30,580,299
役員報酬	200,000	200,000	0
給料手当	9,782,467	3,073,403	6,709,064
賞与引当金繰入額	1,248,665	593,686	654,979
法定福利費	5,950,574	2,084,008	3,866,566
福利厚生費	22,831	15,993	6,838
謝金	296,223	237,875	58,348
旅費交通費	837,656	239,569	598,087
渉外費	38,414	13,217	25,197
会議費	1,259,061	346,100	912,961
消耗品費	4,223,296	1,847,530	2,375,766
印刷製本費	935,885	421,276	514,609
光熱水料費	443,372	183,731	259,641
支払手数料	34,606	6,572	28,034
通信運搬費	705,638	403,946	301,692
委託費	13,037,350	2,133,575	10,903,775
減価償却費	203,784	168,861	34,923
賃借料	3,874,851	980,086	2,894,765
支払利息	136,037	80,651	55,386
消耗什器備品費	469,855	213,100	256,755
租税公課	181,313	70,812	110,501
研修費	19,306	9,042	10,264
廃棄物処理費	3,715	1,567	2,148
経常費用計	370,153,862	173,288,436	196,865,426
当期経常増減額	1,472,679,301	△54,611,139	1,527,290,440
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,472,679,301	△54,611,139	1,527,290,440
一般正味財産期首残高	419,582,986	474,194,125	△54,611,139
一般正味財産期末残高	1,892,262,287	419,582,986	1,472,679,301
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,895,262,287	422,582,986	1,472,679,301

正味財産増減計算書内訳書

2022年04月01日から2023年03月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取負担金等	1,842,823,000	0	0	1,842,823,000
愛知県受取負担金	1,220,970,000	0	0	1,220,970,000
名古屋市受取負担金	610,486,000	0	0	610,486,000
民間助成金	11,367,000	0	0	11,367,000
雑収益	0	9,392	0	9,392
受取利息	0	9,392	0	9,392
基本財産運用益	60	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	60
特定資産運用益	711	0	0	711
特定資産受取利息	711	0	0	711
経常収益計	1,842,823,771	9,392	0	1,842,833,163
(2) 経常費用				
事業費	326,248,963	0	0	326,248,963
給料手当	51,658,545	0	0	51,658,545
賞与引当金繰入額	7,090,574	0	0	7,090,574
法定福利費	17,038,409	0	0	17,038,409
福利厚生費	118,973	0	0	118,973
謝金	4,479,068	0	0	4,479,068
旅費交通費	8,014,585	0	0	8,014,585
渉外費	13,400,651	0	0	13,400,651
会議費	69,231	0	0	69,231
消耗品費	6,232,157	0	0	6,232,157
印刷製本費	1,992,383	0	0	1,992,383
光熱水料費	1,768,395	0	0	1,768,395
支払手数料	90,594	0	0	90,594
通信運搬費	1,678,762	0	0	1,678,762
広告宣伝費	2,504,636	0	0	2,504,636
委託費	197,211,173	0	0	197,211,173
減価償却費	879,487	0	0	879,487
賃借料	7,989,857	0	0	7,989,857
支払利息	412,372	0	0	412,372
消耗什器備品費	1,507,945	0	0	1,507,945
租税公課	2,044,737	0	0	2,044,737

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
研修費	59,694	0	0	59,694
廃棄物処理費	6,735	0	0	6,735
管理費	0	43,904,899	0	43,904,899
役員報酬	0	200,000	0	200,000
給料手当	0	9,782,467	0	9,782,467
賞与引当金繰入額	0	1,248,665	0	1,248,665
法定福利費	0	5,950,574	0	5,950,574
福利厚生費	0	22,831	0	22,831
謝金	0	296,223	0	296,223
旅費交通費	0	837,656	0	837,656
渉外費	0	38,414	0	38,414
会議費	0	1,259,061	0	1,259,061
消耗品費	0	4,223,296	0	4,223,296
印刷製本費	0	935,885	0	935,885
光熱水料費	0	443,372	0	443,372
支払手数料	0	34,606	0	34,606
通信運搬費	0	705,638	0	705,638
委託費	0	13,037,350	0	13,037,350
減価償却費	0	203,784	0	203,784
賃借料	0	3,874,851	0	3,874,851
支払利息	0	136,037	0	136,037
消耗什器備品費	0	469,855	0	469,855
租税公課	0	181,313	0	181,313
研修費	0	19,306	0	19,306
廃棄物処理費	0	3,715	0	3,715
経常費用計	326,248,963	43,904,899	0	370,153,862
当期経常増減額	1,516,574,808	△43,895,507	0	1,472,679,301
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,516,574,808	△43,895,507	0	1,472,679,301
一般正味財産期首残高	△88,546,472	508,129,458	0	419,582,986
一般正味財産期末残高	1,428,028,336	464,233,951	0	1,892,262,287
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	1,431,028,336	464,233,951	0	1,895,262,287

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
定期預金		3,000,000	0	0	3,000,000
小	計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産					
組織委員会特別積立金					
愛知県		16,450,000	0	0	16,450,000
名古屋市		8,220,000	0	0	8,220,000
日本オリンピック委員会		10,905,000	0	0	10,905,000
愛知・名古屋アジア競技大会積立資産		80,000,000	1,550,000,000	0	1,630,000,000
小	計	115,575,000	1,550,000,000	0	1,665,575,000
合	計	118,575,000	1,550,000,000	0	1,668,575,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
組織委員会特別積立金				
愛知県	16,450,000	0	(16,450,000)	0
名古屋市	8,220,000	0	(8,220,000)	0
日本オリンピック委員会	10,905,000	0	(10,905,000)	0
愛知・名古屋アジア競技大会積立資産	1,630,000,000	0	(1,630,000,000)	0
小 計	1,665,575,000	0	1,665,575,000	0
合 計	1,668,575,000	3,000,000	1,665,575,000	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
負担金						
愛知県受取負担金	愛知県	0	1,220,970,000	1,220,970,000	0	—
負担金						
名古屋市受取負担金	名古屋市	0	610,486,000	610,486,000	0	—
助成金						
スポーツ振興くじ助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	5,618,000	11,367,000	5,618,000	11,367,000	流動資産
合計		5,618,000	1,842,823,000	1,837,074,000	11,367,000	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	4,455,227	8,339,239	4,455,227	0	8,339,239

事業報告の附属明細書

1. 該当がありません

財産目録

2023年03月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金	198,800
預金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 普通預金 0032647	運転資金	294,894,546
未収金	独立行政法人日本スポーツ 振興センター等	スポーツ振興くじ等	11,539,557
貯蔵品		切手、広報資材等棚卸資産	796,427
仮払金	名古屋中税務署	源泉所得税及び復興特別所得税の誤納 額還付	223,057
流動資産合計			307,652,387
固定資産			
基本財産			
定期預金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 定期預金 0020985	運用益を事業に使用している	3,000,000
特定資産			
組織委員会特別積立金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 定期預金 0022050	組織委員会の運営維持のため特定資産 として管理	35,575,000
愛知・名古屋アジア 競技大会積立資産	三菱UFJ銀行愛知県出張所 普通預金 0036049	大会開催のため特定費用準備資金 として管理	1,630,000,000
その他固定資産			
什器備品		杭州アジア競技大会との共同PR動画、 業務用パソコン等	5,851,400
什器備品減価償却累計額		杭州アジア競技大会との共同PR動画、 業務用パソコン等	△3,031,715
ソフトウェア		渋滞統計システム	638,000
長期前払費用		ライセンス利用料等	1,755,591
預託金		大会開催保証預託金	212,160,000
固定資産合計			1,885,948,276
資産合計			2,193,600,663
負債の部			
流動負債			
未払金	総合警備保障㈱等	事業者等に対する未払金	183,618,878
預り金		所得税等の預り金	477,034
短期借入金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 普通預金 0032647	従事する職員に対する給与の支払い のため	105,903,225
賞与引当金		従事する職員の賞与引当金	8,339,239
流動負債合計			298,338,376
負債合計			298,338,376
正味財産			1,895,262,287

監 査 報 告 書

2023年6月13日

公益財団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

会長（代表理事） 大村 秀章 殿

監 事 高 橋 伸 至

監 事 柘 植 里 恵

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上